



 ソリュッセ岡山

岡山県総合流通センター運営協議会

岡山市北区大内田 714 番地 1
 TEL: (086) 292-5551 / FAX: 292-5552
 E-mail: ryutuu@optic.or.jp



岡山県総合流通センター
 運営協議会 会長

年頭のご挨拶

新春を迎え 謹んで新年の
 お慶びを申し上げます

会長 松田 久

我が国経済は、昨年十月から実施された消費増税による個人消費の低迷が危惧された一方で、駆け込み需要が少なかったことや軽減税率等の緩和策、また東京五輪関連需要の盛り上がりにより、増税後の大幅な景気後退は避けられたものの、一時的な停滞は避けられず、輸出に下支えを期待せざるを得ない状況の中、米中摩擦等、海外情勢が不安定なことから、景気の下押しが懸念される等、先行き不透明な状況が続いております。さらに雇用面においては、全体では、堅調な雇用情勢が続き、有効求人倍率が高水準で推移してはいるものの、中小企業での人手不足感は一層高まっている状況にあります。こうした状況の中、当協議会では、岡山県内の高等学校及び大学を対象とした求人意見交流会を開催し、学校サイドと意見交流や情報交換等を実施することで、新卒採用等、若手社員獲得に向けたパイプ作りを行うことができました。また、求人情報誌や求人サイ

トを活用して、幅広い年齢層へ情報を発信し、中途採用やパートタイム雇用者の採用に向けても積極的に尽力して参りました。さらに、階層別の社員向けセミナーを開催する等、様々な角度から社員定着に向けた取り組みも行いました。今後も、より効果的な情報発信や充実した社員教育等を模索しつつ、積極的に取り組んで参りたいと存じます。また、昨年十一月には、当流通センターの愛称である「ソリュッセ岡山」のPRを目的とし、岡山流通会館横に愛称を掲載した看板を設置しました。今後とも、当流通センターの認知度やブランド力を高め、より一層多くの方に親しみを持ってもらえるよう、愛称を積極的に活用していくとともに、適時、PR看板を増設して参りたいと考えておりますので、ご理解、ご協力の程お願い致します。年頭にあたり、会員皆様と関係各位のご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

**流通C周辺アクセス道路
物流の円滑化に向け
整備要望を実施**

十月十一日、当協議会山本副会長他六名が、下庄跨線橋の早期完成を要望するため、岡山市及び岡山市を訪れました。また、岡山市に対しては、国道二号進入側道及び箕島斜路橋交差点の拡幅工事が行われるようにも要望しました。

さらに、十二月十一日には、国道交通省中国地方整備局岡山国道事務所へ山本副会長他八名が訪れ、国道二号の渋滞緩和策早期実現を要望しました。

**箕島矢部線下庄跨線橋
拡幅工事早期完成を要望**

箕島矢部線下庄跨線橋の拡幅工事については、平成二十九年度に事業化が決定されてはいるものの、下庄跨線付近での重大事故の懸念や、国道二号線と県道岡山倉敷線を結ぶ幹線道路として、物流交通や一般交通の両面での重要性がますます高まっていることから、岡山県及び岡山市へ、拡幅工事が早期に着工・完成するよう要望したところ、岡山県の土木部樋之津部長から、「岡山県としても下庄跨線橋の拡幅工事の重要性は認識している。既に事業化が決定しているため、橋脚の耐震性強化を進める予定であり、用地買収も出来て

いることから、設計を終えた後はすぐに実施が可能で、少しでも早く完成させたいと考えている」との回答があり、岡山市の都市整備局、林局長からも、「岡山県と共同で事業化しており、できるだけ早く完成できるように取り組んでいく」と早期完成に向け、前向きな回答がありました。

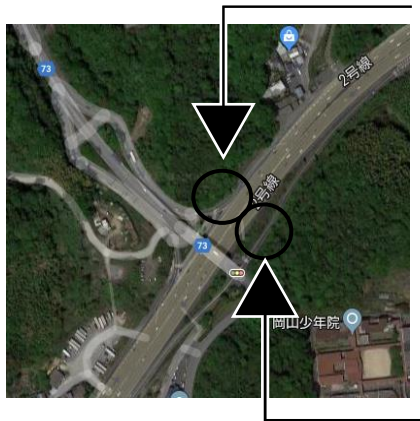


やま幸側から国道2号へ南下する道が片側一車線であることにより渋滞が発生



箕島斜路橋交差点拡幅工事を要望

当流通センターへの進入口である国道2号下り線進入側道、及び箕島斜路橋交差点では、通勤時や帰宅時に慢性的な渋滞が起き、円滑な物流が妨げられていることから、岡山市に対して、整備要望を行ったところ、岡山市の林都市整備局長より、「豪雨災害の復旧などで予算が厳しく、実際には進んでいないのが現状ではあるものの、車両の大型化に対応できるように、道路を拡げていかなければならないと考えている」との回答がありました。当該箇所は、当流通センター内の立地企業やそこで働く従業員及び周辺住民にとって主要な道路であるため、今後も整備が行われるよう、引き続き要望して参ります。



**国道二号の高架整備等
渋滞緩和策の
早期実現を要望**



慢性的な渋滞が問題となり、物流にも影響を及ぼしている国道二号の渋滞緩和に向け、大樋橋西交差点の立体工事と併せて、同交差点以西主要交差点の高架整備等が早期に実現するよう、

岡山国道事務所へ要望しました。

これに対し、松野事務所長から、「国道二号の渋滞対策については、事業化の一手手前にあたる計画段階評価の検討が始まっており、当事務所としても早期実現したいと考えている。今後は三案を基にアンケート、ヒアリングをしていく予定。周辺企業から、国道二号の渋滞が経済活動を阻害している」と声を上げてもらえば、事業実施の追い風となると思う」との回答がありました。また、梅田副所長から「国道二号の大樋橋から倉敷市新田区間は、中国地方の中でも最も渋滞する区間の一つで、伊原木県知事の期成会も含め多くの団体から要望がある。大樋橋西交差点の立体化については、南北に交差する予定の岡山環状南道路も

含め、今年度工事契約をしている。古新田く倉敷市新田間での計画段階評価に着手しており、今後アンケート等を通じて検討案を考えていく。また、立体化のようなハード面だけでなく、ソフト面でも、出社時間を少し早くして渋滞回避をするスマート通勤の奨励などによりご協力いただきたい」と回答がありました。さらに、田嶋計画課長から「古新田から倉敷市新田間10kmの慢性的な渋滞は、産業面からみても、効率的な物流輸送を阻害しているため、対策が急務だと考えている。対策として挙げた三案にそれぞれメリット・デメリットはあるが、今後沿線住民や企業を対象としたアンケートを実施し、一案に絞り込んでいく」と回答がありました。

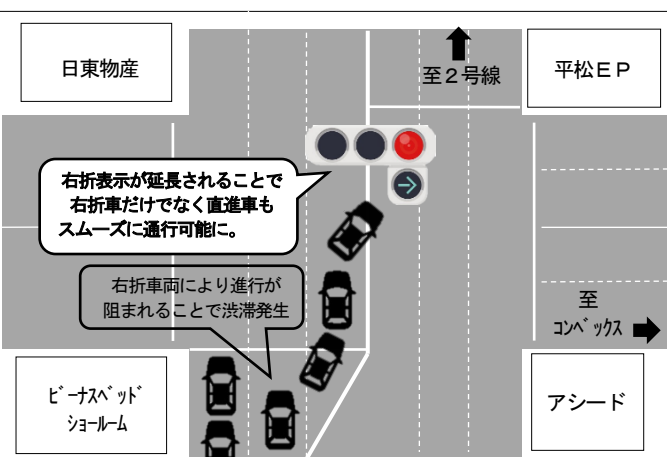
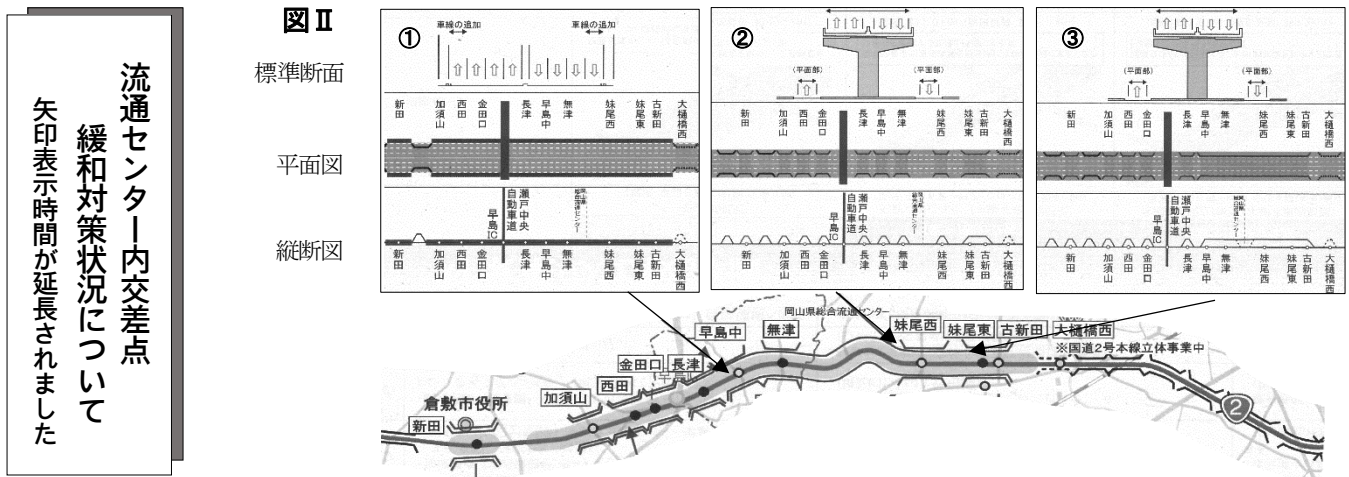
候補の三案は、古新田から倉敷市新田の道路間で①車線を増設する、②交差点を部分立体化（高架化）する、③交差点を連続立体化する、というもので（下図一）、①は区間内の信号を全て残し、現況の六車線から八車線へ拡幅、②は信号交差点を全て廃止し、平面六車線を立体四車線へ、③は②に加え、古新田く早島中間を連続高架とする案です。（下図二）

最終的には、二〇二〇年度中を目処に、沿線住民や企業を対象としたアンケート結果をもとに案を一つに絞り込み、工事が着手されます。この件について、既に国道交通省中国地方整備局よりアンケート依頼が届いた企業様は、

図 I 国道 2 号（岡山市南区古新田—倉敷市新田の渋滞対策として示された 3 案）

	①車線の増設(6→8)	②交差点の部分立体化	③交差点の連続立体化
イメージ			
事業費	820 億円～870 億円	800 億円～850 億円	1410 億円～1460 億円
効果	8 分短縮	11 分短縮	15 分短縮
主な利点	工事中の交通規制期間が短い	用地買収や移転家屋が少ない	走行安全性が向上
主な課題	信号交差点が残る	高架と側道の合流部で事故の危険性	沿線店舗素通りの懸念

ご回答のご協力をお願いします。また、渋滞緩和に向け、長期的な計画が進展していますが、短期的な対策も取られており、既に古新田交差点で左折レーンの増設工事が完了しました。これにより、車線ごとによる直進車の交通量に大きな偏りがなくなったことに加え、左折者の減速に伴う直進車のブレーキ回数が減少したことから、渋滞が緩和されるようになりました。



やま幸側から、国道二号へ南下する道の途中に位置する当流通センターへの入口の交差点においては、朝の通勤時間帯に、右折車両が多く、それに伴い、直進レーンが進行を阻まれ、渋滞が深刻化していたことから、岡山西警察署に、改善要望を行いました。現在は、朝の通勤時間帯に、右折矢印の表示時間が以前の六秒から十二秒へと延長され、一回の表示時間内で右折することができると車両が増えたことから、直進車もスムーズに通過できるようになりました。また、今までは、右折レーンの混雑を避けるため、同交差点を左折し、Uターンをする車両が多く見られましたが、以前よりも、そうした危険行為は多少減り、事故誘発の危険性が減少しました。

普通救命講習を実施しました

七月九日、岡山流通会館で、普通救命講習を開催し、団地内企業より参加した一五名(七社)が、岡山西消防署の講師から、応急手当の基礎知識や心肺蘇生法、AEDの使用方法等について、実地訓練を通して学びました。

AEDの使用方法等が分かっているも、設置場所を把握していなければ探すのに時間がかかり、傷病者を助けるのが遅くなる可能性があるため、職場周りや、出先など、どこにあるかを知っておくことが必要です。流通センター内のAED設置場所は、流通センター事務局で発行している『大規模災害等非常時ハンドブック』に掲載しています。必要な方は事務局窓口で配布しますので、お役立て下さい。



団地内一斉清掃を行いました



十月二十五日、令和元年度第三回目の一斉清掃を行いました。今回は少雨の中での実施となりましたが、団地内企業の二九五名(一一三社)に参加していただき、落ち葉や、ゴミ等を片付けました。参加者の皆様、幹事を務めて下さった企業の方々、ありがとうございました。

次回一斉清掃は
令和二年 一月十七日(金)です。
ご協力宜しくお願いします。

献血バスが来訪しました

七月三〇日、岡山流通会館ベンダールームで献血が行われました。当日は、一六名の方にお越しいただき、四〇〇MLの献血にご協力いただきました。

ご協力いただいた企業様(順不同)

東海澱粉・富士丸物産・木村商会
北勢工業・日植アグリ・あらた
シーエムシー・西日本児湯フーズ
住協ウインテック・事務局



なお、来年開催分は、お越しいただける方をあらかじめ募り実施する予定としております。各企業のご協力、よろしくお願いたします。

インフルエンザ予防接種
三百名が接種しました

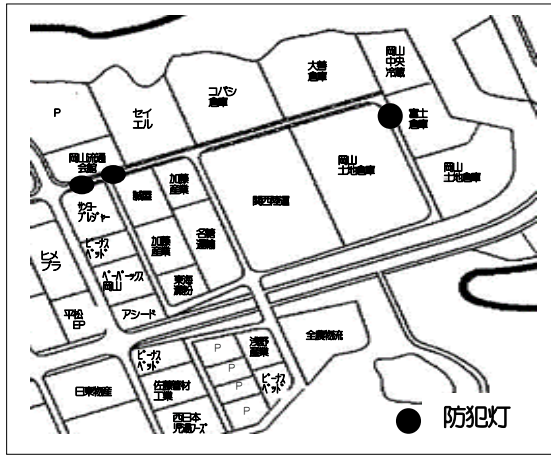
十一月一日、十五日、二十日の各日一時間、岡山流通会館ベンダールームでイ

ンフルエンザ予防接種を実施しました。今年、昨年よりも多い二七社からの申込みがあり、各日百名で、計約三百名が接種しました。

予防接種の効果は接種から四週間でピークに達し、三ヶ月後から低下しますが、今年、例年よりも早く流行しており、一度の接種ではシーズン内をカバーできないため、二回の接種が推奨されています。

とはいえ、接種をしても、100%予防できるわけではないため、手洗い・うがいを小まめに行う、マスクをする、適度な運動を行う、質の良い睡眠をとる、人混みの多い所を避ける等、日頃からできる対策を各自行なって下さい。





防犯灯が新たに三台 設置されました

流通センター内の犯罪及び交通事故等の未然防止のため、防犯灯を順次設置していますが、会員企業皆様から募った要望をもとに、今年度は、左図の通り、三箇所に防犯灯を設置しました。これにより、センター内に設置された防犯灯は吉備地区内に二三か所、早島地区内に五か所の計二八か所となりました。

今後、早島町地区内にある既存のソーラー型防犯灯は順次撤去され、今年度中には、新たにLED型防犯灯が五十本程度設置される予定です。

当日は、天候が危ぶまれたものの、前半中盤からは晴れ間が見え、運動するには程良い暖かさで、ソフトボール大会日和となりました。

各ブロックのリーグ戦では、各チーム二回戦ずつ試合が行われ、Aブロックでは、あらたが得点差三八点を獲得し一位通過、Bブロックでは、激闘の末、日東物産が一位通過、Cブロックでは、二勝したサンゲツが一位通過、Dブロックでは、他三チームを抑えて誠屋が一位通過しました。



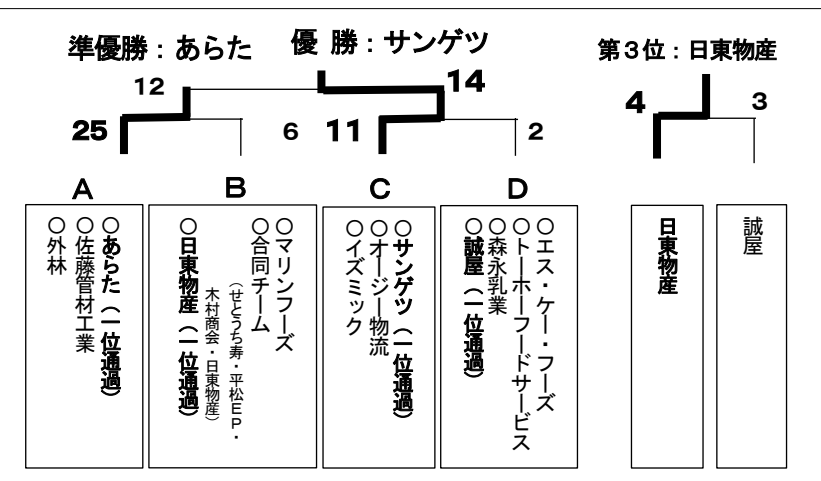
第三回 親睦ソフトボール開催 一三チームが参加しました

十月六日、環境センター内尾広場で、令和最初の親睦ソフトボール大会を開催しました。今大会では初出場四チームを



トーナメント戦では、初戦を勝ち上がったあらたとサンゲツが、一年振りに決勝戦で対決。両チームどちらも譲らず、あらたがリードする中、最終回まで接戦が続くも、サンゲツが五回裏の攻撃で見事サヨナラホームランを放ち、逆転優勝しました。三位決定戦では、Bブロック代表の日東物産、Dブロック代表の誠屋との対決が行われ、接戦の末、日東物産が三位入賞となりました。

今年度は、優勝商品として、サンゲツへ、岡山県産の新品「星むすめ」を昨年度比二倍の一五〇キロ贈呈しました。今回は開催以来、初めての合同チーム



も参戦し、各チームどんな試合をするのか、それぞれが探りながらの試合となりましたが、ギャラリーからの温かい声援も飛び交い、とても和やかな雰囲気でした。

来年度も開催を予定しており、合同チームも斡旋する予定です。毎年多く参加している企業は勿論、今まで参加したことがない企業や、一社数名しか集まらない企業も、是非エントリーをお待ちしています。

生産性向上支援訓練実施
各種社員研修を行いました

▼営業中級者向け研修

十月十七日、営業職の中級者の方を対象とした研修を岡山流通会館で開催しました。

当研修に参加した十二名(七社)は、講師の㈱SWITCHWORKS竹本幸史氏から、顧客に対して効果的なアプローチができるよう、顧客のソーシャルタイプについて学び、タイプの提案方法について分析、企画作成を行いました。研修後のアンケートでは、「自分とは異なったタイプの方に対して営業をする際に事前に対策できると思った」「相手とのコミュニケーションの中で、相手が何を求めているかを考えて、一つ上のニーズに応えられるようなプレゼンをして顧客満足に繋がった」という今後の業務に役立てていきたいとの意欲が感じられる回答が多く寄せられました。



▼管理職向け研修



十一月二十一日、㈱SWITCHWORKSの竹本幸史氏を講師に迎え、管理職の方を対象とした「問題解決力向上」研修を開催しました。

当研修には、二名(九社)が参加し、今抱えている問題と、なぜ問題と感ずるか、その原因について取り上げ、効率的な解決ができるよう、原因分析の方法、解決アプローチについて学びました。

▼初任者向け研修

十二月十七日、岡山流通会館で、主に初任者の方を対象とした研修を行い、会員企業八社より、一三名が参加しました。講師には、昨年定評のあったコオ・マネジメント㈱の窪田 司氏をお招きし、上司の補佐や後輩



の育成を行い、生産性を向上させるためにはどうしたらよいかを経営面や、行動面などから多角的に学びました。研修は主に、ペア・グループワークで行われ、会社をよりよくするための課題を見つけ、解決のため何ができるか、またそのために自分の社会人基礎力をどう改善していけばよいか等話し合い、新たな気づきを得ました。



森永乳業(株)で
避難訓練が行われました

会員
トピックス



12月9日(月)、会員企業の森永乳業㈱岡山営業所では初めてとなる避難訓練を実施しました。

当日は、火災が発生した想定で、警報器の発報音を確認した後に、全員外へ避難。各々割り振られた役割を果たし、48名が2分以内で避難を完了しました。

避難訓練を終えた後、西消防署の方から消火器やAEDの使用についての説明があり、実際に水を使った消火体験等、約1時間、内容盛り沢山の訓練を行いました。





おかげさまで 創業 140 周年を迎えます。
私たちは食を通じて地域社会に貢献します。

藤徳物産株式会社

代表取締役社長 守分 孝治

本 社 〒710-0833 岡山県倉敷市西中新田525-6
TEL 086-422-2161 FAX 086-422-2908
ホームページ <https://www.fuzitoku.com>

倉敷東支店 〒701-0304 岡山県都窪郡早島町早島4358-6
TEL 086-480-0230 FAX 086-480-0231



会員企業紹介



室賀ネジ機工株式会社

モノとモノを結びつける「ネジ」は、人と人も結びつけてゆく

私どもは、地域・社会がより良くなるよう、ネジの流通を通じてお手伝いできれば、と考えています。
その流通過程において、モノとモノを結びつける「ネジ」は、人と人も結びつけてゆくと思います。

街をつくる人、街に暮らす人…

私どもはモノだけではなく人とのつながりも大切にしたいと願っています。

私どもの提供するネジが、生活の一部に息づいていることを誇りに、

これからも人々の暮らしを支える、無くてはならない「部品」としての、
高品質な「製品」を提供してゆく所存です。見えないところで、最先端を一。

室賀ネジの今後に、どうぞご期待ください。



本 社 岡山県岡山市北区大内田 761-3 TEL. 086-292-5500 FAX. 086-292-5580

会議等報告



岡山流通センター
愛称PR看板を設置しました

当流通センターの愛称「ソリュッセ岡山」を多くの方に知ってもらい、当流通センターへ親しみを持ってもらうことを目的として、岡山流通会館横に、PR看板を設置しました。看板の大きさは縦三・二メートル、横六メートルで、イメージカラーである紺色と赤色が映えるよう、左右端は、青色の濃淡色を重ねたデザインとなっています。通行される際には、是非ご覧ください。

《岡山県総合流通センター運営協議会》
◎令和元年度第二回総務委員会
九月十七日

- ◇周辺道路の拡幅整備要望の概要について検討し、了承されました。
- ◇愛称PR看板設置案について検討し、了承されました。
- ◇防犯カメラ設置案について検討し、運輸地付近交差点に設置されることで了承されました。

会員動向

(令和元年九月以降)

◆流通センター内代表者異動(敬称略)

株トラストワン

川口 誠治
(旧) 田中 康雄

日本電気(株)

NECファシリティーズ岡山管理センター

新野 隆
(旧) 遠藤 信博

株スーパーレックス 岡山早島センター

小林 正典
(旧) 高佐 和也

グンゼ物流(株)岡山物流センター

小川 茂浩
(旧) 吉田 孝司

正和商事(株) 岡山営業所

鎌木 健雄
(旧) 池田 徹

◆社名・組織変更(敬称略)

グンゼ(株)アパレルカンパニー近畿営業部

↓グンゼ物流(株)岡山物流センター

◆事業所移転

(株)あじかん岡山営業所

岡山市北区大内田七六四一五

↓岡山市北区大内田八二八一

※社名・代表者等に変更があった場合は、協議会事務局まで電話、またはFAXにて連絡をお願いします。

岡山県総合流通センター運営協議会主催

トップセミナーのご案内

日本銀行岡山支店長

すずき こういちろう

鈴木 公一郎 氏



日時 令和2年3月3日 13:30~14:00

場所 岡山流通会館 会議室

テーマ 「最近の金融経済情勢について」

※会員皆様へは、後日詳細案内をする予定です。ご参加いただきますよう、ご予約の程、お願いします。

編集後記

◆今年、令和になって最初の年明けです。昨年は元号が変わり、日本の歴史に新たな一ページが刻まれた年となりました。二〇一九年を表す漢字の「令」や、二位の「新」、三位の「和」から推察できるように、多くの方が新たな時代の幕開けに希望を抱いた一年であったことが分かりますが、一方で世論調査では、社会保障制度や消費増税問題等で、政治に期待できないと回答した方が七割を超え、不安も多い一年であったと言えます。さて、今年はどうなるのでしょうか。安心して暮らせる日本になってほしいと思います。

▼昨年スポーツ界では、ラグビーワールドカップで日本がベスト8へ大躍進し、ゴルフでは岡山県出身の渋野日向子選手が全英女子オープンで女子選手として四二年振りのメジャー優勝を果たす等、日本中を沸かせてくれました。今年については東京五輪が開催されます。今年も日本中が沢山の喜びや感動に包まれる年となりそうです。今年、の十干・十一支は「庚子(かのえね)」で、何かを求めて新しいことに挑戦するのに適している年だそうです。一年の始まりに、今年の目標を具体的に設定してみると、充実した一年を過ごせるかもしれません。

本年もご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます

事務局職員一同